

児童発達支援

5月の予定

19日(金) 音楽療法
(どなたでもご利用頂けます)
第1回父の会(17時半~)

22日(月)~26日(金) 避難訓練

6月の予定

13日(火) 歯科相談 小笠原歯科衛生士

16日(金) 音楽療法
(どなたでもご利用頂けます)

20日(火)~26日(月) 戸外活動

* 予定は変更することがあります。

活動紹介



新任の職員紹介

★大瀧真理子施設長

4月からすくすく親子教室の施設長となりました大瀧真理子です。子ども達が笑顔で楽しく過ごせるように、保護者の皆さまに安心していただけるよう一生懸命サポートさせていただきますので、いつでもお声がけください。

皆さまとの出会いを大切にしながら過ごしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



すくすく親子教室では、体を動かして遊ぶ運動の時間があります。どんな運動遊びをしているか、なぜこの運動をしているのか紹介していきます！

◎運動あそびは何のためにするの？

人の体は、体の中心部(体幹)から体の末端(手指)へと一定の方向に向かって発達します。様々な運動遊びを通して、体幹を育て体を安定させること、手指を育てていくことを目的に行っています。



◎お山上下り (四つ這い)

指を伸ばし、手の平全体で体を支えること(手掌支持)で、手外筋が育てられ、指使いの基礎ができ、器用さの土台となります。



◎鉄棒ぶら下がり

親指を下にして握る「パワーグリップ」で行うことで、手内筋が育てられ、指の動かし方の基礎を作っていきます。物をしっかりと持てるようになったり、箸等の使い方が上達することに繋がります。

◎赤ランサー、平均台

平地に比べ不安定な足場はバランス感覚・体幹が鍛えられます。平均台もバランスをとって姿勢を保って移動すること、姿勢が崩れても姿勢を立て直す筋力が求められます。運動遊びを通し、体を動かす中で育てていきます。